

ほくたん^{だよ}便り

No.10

2011 (平成23年)
1 月 発 行

■編集 / 発行：北但行政事務組合
■組合構成市町：豊岡市・香美町・新温泉町

施設のイメージ図を作成しました！



施設景観イメージ図

第76回北但行政事務組合議会定例会
(H22.10.21)において、施設景観及び
進入道路のイメージを公表しました。

も く じ

- 管理者・議長あいさつ…………… 2～3
- 組合ニュース…………… 4～8
議会・事業実施状況・お知らせ



進入道路イメージ図

北但行政事務組合とは

広域ごみ・汚泥処理施設の設置及び維持管理並びに広域ごみ・汚泥の処理に関する事務を共同して
処理するため、豊岡市、香美町、新温泉町の北但1市2町で組織する一部事務組合です。

1市2町人口 126,783人 (H22.12.1現在)



「ほくたん便り」は、資源保護のため環境に優しいソイ（大豆）インキで印刷しています。



副管理者
岡本 英樹(新温泉町長)



副管理者
長瀬 幸夫(香美町長)



北但行政事務組合
管理者 中貝 宗治(豊岡市長)

『安全・安心な施設整備に向けて』

明 けましておめでとうござい
ます。

皆さまにおかれましては、新春
を健やかにお迎えのこととお喜び
申し上げます。

さて、広域ごみ・汚泥処理施設
の整備につきましては、施設建設
地であります森本区及び坊岡区に
おいて、当初計画より3年延期と
はなりましたが、平成27年度竣工、
28年度稼働に向けて、鋭意、事業
を進めているところです。

○生活環境影響調査を実施

平成21年3月から22年3月にか
けて、「廃棄物の処理及び清掃に
関する法律」において実施が義務
付けられています生活環境影響調
査（法に規定されている大気質・
水質・騒音・振動・悪臭の5項目
と地域の特性を考慮した土壌・動
物・植物の3項目の調査）を実施
しました。

この調査は、一年間現況調査を
行い、現在の状況の調査結果に基
づいて施設が完成した際、生活環境
に及ぼす影響を予測・評価し、そ
の影響の程度を明らかにすると
もに、適切な保全対策を施設整備
計画に反映させるためのものです。

この調査結果については、昨年
5月から6月にかけて縦覧に供
し、利害関係を有する方から提出
された生活環境の保全上の見地か
らの意見並びに事業者の見解など

について、広域ごみ・汚泥処理施
設整備検討委員会において確認い
ただきました。委員会では、本調
査の総合評価である「総合的に見
ても生活環境の保全に支障のない
ものと評価しました。」との記述
は「妥当なものである。」との報
告をいただいたところです。

○用地買収に着手

昨年6月の組合議会臨時会及び
10月の定例会において用地取得議
案を上程し、賛成多数によって原
案どおり可決されました。

これにより施設整備用地の約82
%の土地を取得するに至りました。

事業推進にご理解いただき、用
地にご協力いただいた地権者の皆
様に対し、厚くお礼申し上げます。

また、現在、構成市町の都市計
画部局で事務が進められている
「北但ごみ処理施設」の都市計画
決定区域8・8haでは取得割合は
86・68%となります。

その他、契約できる状況には
至っていないものの、用地買収
に内諾いただいているものが13・
02%あり、土地所有者のご理解を
得られていない土地は、実質的に
は、1筆、面積比率で0・3%の
みとなっています。

引き続き、交渉などに努め、早
期に取得できるよう努めてまいり
ます。

○施設整備検討委員会で議論

当組合では、循環型社会の実現
に向け、単に施設だけを造るので
はなく、周囲の景観に配慮し、緑
豊かな自然を守りつつ、環境につ
いても考え、また、誰もが気軽に
立ち寄り、自然にふれあいながら、
大切な資源について、共に学ぶこ
とができる場としての施設整備を
目指しています。

そのため、啓発機能等の整備計
画や周辺整備のあり方等について
検討いただくため、平成21年12月、
施設整備検討委員会を設置しまし
た。

委員会では、現在までに8回の
会議を重ね、施設の整備方針につ
いての基本理念・基本方針の協議
を終え、啓発機能計画等について
取りまとめ作業を行っていたとい
ているところであり、本年度中に
計画の取りまとめ、提言をいただ
くこととしております。

当組合では、この提言を受け、
施設整備に反映していくことによ
り、先進的な環境創造の取組みに
についても考慮した施設の整備を進
めていきたいと考えています。

本年も引き続き、北但1市2町
の皆さまの本事業に対するご理解
とご協力、ご支援を賜りますよう、
お願い申し上げます。また、皆さ
まのご多幸を祈念いたしまして、
年頭のあいさつとさせていただきます。



副議長 森 利秋 (香美町議会)



北但行政事務組合議会
議長 岡谷 邦人 (豊岡市議会)

『着実・円滑な事業推進を…』

組合議員のご紹介 (平成22年11月24日現在)

昨年11月24日に組合議会臨時会が開催され、役員改選がありました。

(敬称略)

議長	おか 谷 邦 人	ひと	邦 人	(豊岡市議会)
副議長	もり 森	とし	利 秋	(香美町議会)
監査委員	ます 升	だ 田	かつ 勝 義	(豊岡市議会)
議 員	あ 安	じ 治	かわ 川 敏 明	(豊岡市議会)
	い 伊	とう 藤	ひと 仁	(豊岡市議会)
	い 井	うえ 上	まさ 正 治	(豊岡市議会)
	う え 植	だ 田	たか 隆 博	(香美町議会)
	かん 関	ぬき 貫	くに 久 仁 郎	(豊岡市議会)
	しま 嶋	ざき 崎	ひろ 宏 之	(豊岡市議会)
	な に 谷	ぐ ち 口	い お 功	(新温泉町議会)
	な に 谷	ぐ ち 口	しん 真 治	(香美町議会)
	に し 西	わ き 脇	あ き ら 明	(新温泉町議会)
	◎ 野	ぐ ち 口	いつ 逸 とし 敏	(豊岡市議会)
	み 峰	たか 高	まさ 正 行	(豊岡市議会)
	○ 宮	みや 脇	さとし 諭	(新温泉町議会)
	もり 森	た 田	すす 進	(豊岡市議会)

◎議会運営委員長、○同副委員長

新

年あけましておめでとうございませう。

昨年11月、第77回北但行政事務組合議会臨時会におきまして、議長には、私、豊岡市議会の岡谷邦人が、副議長には香美町議会の森利秋氏が就任いたしました。

もとより微力でございますが、「広域ごみ・汚泥処理施設」の早期整備を願ひ、議会の円滑な運営のため、誠心誠意全力を傾注する所存でありますので、よろしくお願ひ申し上げます。

○地権者の方々に感謝いたします。さて、昨年2月の定例会におい

て施設整備スケジュールを、平成27年度竣工、平成28年度稼働と3年間延伸の表明がありました。その後、用地取得、生活環境影響調査などが着実に実行されたところであります。

特に、土地の取得については施設整備用地の約82%の土地を取得することができましたことは、地権者の方々のご理解とご協力があってのことと感謝申し上げます。

○着実な施設整備を：

また、各種調査業務なども順調にすすめられていますが、構成市

町の既存施設の状況などを考えれば、本事業が着実・円滑に推進されることを切に願うものです。

なお、議会といたしまして地元関係者や土地提供者の皆様方のご厚意におたえし、施設建設に向け環境に配慮した安全で安心な施設となるよう十分に議論を交わし、循環型社会の創造をめざし努力してまいります。

何卒、1市2町の皆様方の一層のご理解と温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

◆組合議会管外視察研修

(平成22年8月25日～26日)

今後の施設整備のあり方等を研修するため、国崎クリーンセンター（兵庫県川西市）とエコライフ紀北（和歌山県橋本市）を訪問しました。

最新のごみ処理技術と施設周辺の環境整備のあり方について視察しました。



エコライフ紀北 (H22.8.26)



国崎クリーンセンター (H22.8.25)

◆第76回組合議会定例会

(平成22年10月12日～21日)

土地取得、補正予算を可決、21年度決算を認定

広域ごみ・汚泥処理施設整備事業用地の取得、平成22年度一般会計補正予算第1号について提案し、原案のとおり可決されました。

また、平成21年度北但行政事務組合一般会計歳入歳出決算の認定について提案し、原案のとおり認定されました。

◆第77回組合議会臨時会・第55回議員協議会

(平成22年11月24日)

議会役員改選

組合正副議長の改選及び議会運営委員の改選を行いました。管理者からは議会選出の監査委員の選任につき同意を求め、原案のとおり同意されました。



組合議会の様子 (H22.11.24)

第78回組合議会定例会を開催します(予定)

とき…平成23年2月14日～22日

ところ…香美町議会議場(香美町役場内)

〒669-1659 香美町香住区香住870-1

※豊岡市役所新庁舎建設に伴い、工事期間中豊岡市議会議場が使用できなくなるため、香美町議会議場で開催します。

歳入

	(千円)
分担金及び負担金	272,910
国庫支出金	22,366
繰越金	16,223
諸収入	142

歳出

	(千円)
議会費	1,771
総務費	24,542
広域ごみ・汚泥処理施設整備事業費	145,061

各市町負担金

		(千円)	
豊岡市	175,173	64.2%	
香美町	52,465	19.2%	
新温泉町	45,272	16.6%	
計	272,910	100.0%	

平成21年度一般会計決算額は、歳入3億1,164万1千円、歳出1億7,137万4千円で、歳入歳出差引額は1億4,026万7千円であり、この額から翌年度に繰越すべき繰越明許費の繰越財源1億3,574万3千円を控除した452万4千円を平成22年度に繰越しました。主な実施事業は下欄のとおりです。

◎平成21年度決算と
主な実施事業について

◇平成21年度 ごみ・汚泥処理施設整備事業 主な実施事業

項目	事業内容等
生活環境影響調査業務	廃棄物処理法により義務付けられた調査（大気質、騒音、振動、悪臭、水質の5項目）と、建設地である豊岡市竹野町森本区及び坊岡区の地域特性を考慮した調査（土壌、動物、植物の3項目）を実施し、施設が完成した際、生活環境に及ぼす影響を予測・評価し、その影響の程度を明らかにするとともに、適切な保全対策を施設整備計画に反映させるためのものです。
敷地造成実施設計等業務	施設整備に必要な地質調査、敷地造成実施設計及び進入道路詳細設計を行い、工事発注に必要な設計図書を作成しました。
進入道路詳細設計に伴う測量業務 L≒1.76km	基本設計でルート選定した進入道路について路線測量（中心線測量・縦横断測量等）を行いました。
埋蔵文化財調査業務	20年度の試掘調査結果により、施設用地及び進入道路の建設地において、埋蔵文化財の調査を行いました。
土地鑑定、立木調査及び補償費積算業務	用地買収における適正な補償費算定のために土地鑑定及び補償費積算業務を行いました。
施設基本設計業務	生活環境影響調査の予測・評価に必要な条件を設定した上で、工事提案条件書を作成し、工事提案書及び見積りを徴集しました。
地元検討委員会等協議	施設への進入道路のルート選定や地域振興計画等について、森本区・坊岡区で組織された検討委員会と組合で協議を行いました。
広域ごみ・汚泥処理施設整備検討委員会	施設の啓発機能等の整備計画や周辺整備のあり方等について検討するため、先進地視察を含め4回開催しました。
組合広報紙・ホームページ作成・運営業務	定例2回分とお知らせ版を1回発行するとともに、ホームページを適時更新し、事業の経過、取組み、必要性を広く、住民の皆さんにご理解いただくため、事務事業についてのPR・啓発を行いました。



生活環境影響調査



路線測量調査

◆平成22年度実施事業の状況

業務（工事）名	目的・内容	実施状況
敷地造成比較検討業務	敷地造成位置の妥当性を検証し、比較検討を行うための基礎資料を作成しました。	完了
都市計画図書作成業務	施設の都市計画決定の図書を作成しました。	完了
埋蔵文化財調査業務	「市場城跡」の試掘による文化財の内容把握、及び「上木谷遺跡群」の詳細な調査を行います。	実施中
市道坊岡本見塚線待避所設置工事	事業の進捗に伴い、業務（工事）関連車両等の交通量の増加が予想されることから、交互通行を可能にするための待避所を2カ所設置しました。	完了
水源・水質調査業務	施設の機器冷却水及びボイラー用水として井水を利用する計画のため、水源と水質の調査を行います。 ・調査ボーリング：2箇所	実施中
用地測量業務	施設進入道路予定箇所に係る土地について用地測量を行い、分筆買収のための資料を作成します。	実施中



埋蔵文化財調査（H22.9）



待避所設置工事①（H22.10）



水源・水質調査（H22.11）



待避所設置工事②（H22.11）

◆用地買収等の状況

第75回北但行政事務組合臨時会及び第76回北但行政事務組合定例会において、用地取得の議案を上程し、賛成多数により原案どおり可決されました。

施設整備用地の約82%（構成市町の都市計画部局で事務が進められている「北但ごみ処理施設」のごみ処理施設建設に最低限必要な都市計画区域8.8haのみに関しては86.68%）を取得、その他地権者の方の内諾等を得ているものを合わせますと、約95%（同99.7%）の用地について確保できる見込みです。

引き続き、権利関係者への交渉等に努め、早期に取得できるよう努めてまいります。

☆生活環境影響調査の結果について

当組合で実施しました生活環境影響調査の項目は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律の「影響を受けるおそれがある環境要素に係る項目」と、事業の特性及び地域の特性等を考慮した項目を選定し、調査を実施しました。(調査項目は下表のとおり。)

生活環境影響調査等項目		生活環境影響要因	施設の供用					工事の実施			
			煙ガスの排出	排水の排出	施設の稼働	施設の臭漏	か悪の洩	廃棄物の搬入	物の搬入	造成等の影響	建設機の稼働
生活環境影響調査の項目	大気質	二酸化硫黄	◎							◎	
		二酸化窒素	◎					◎		◎	◎
		浮遊粒子状物質	◎					◎		◎	◎
		塩化水素	◎								
		ダイオキシン類	◎								
	騒音	騒音			◎			◎		◎	◎
	振動	振動			◎			◎		◎	◎
	悪臭	悪臭	◎				◎				
	水質	生活環境項目		◎	○						
		健康項目			○						
ダイオキシン類				○							
その他(水の濁り)								◎			
生活環境影響調査以外で行う項目	土壌	環境基準項目	○								
		ダイオキシン類	○								
	動物	哺乳類			◎				◎		
		鳥類			◎				◎		
		両生類			◎				◎		
		爬虫類			◎				◎		
		昆虫類			◎				◎		
		魚類			◎				◎		
		底生生物			◎				◎		
	植物	植物相			◎				◎		
		植物群落			◎				◎		

注) ◎：現況調査、予測及び評価を行う項目 ○：現況調査のみ行う項目

予測結果は、全ての項目で環境保全目標を満足しており、「総合的に見ても生活環境の保全に支障のないもの」との総合評価をしました。その後、広域ごみ・汚泥処理施設整備検討委員会において確認をいただき、『妥当なものである。』との委員会報告を受けました。(※調査書については、構成市町の各図書館で、また調査書の概要版については、組合ホームページからご覧になれます。)



事業説明会：サンシーホール浜坂（H22.10.27）

☆北但ごみ処理施設事業説明会

構成市町の環境衛生部局等において開催されました北但ごみ処理施設事業説明会に、事業者として参加・説明を行いました。

- 豊岡市 …H22.10.25（30人）
- 香美町 …H22.10.26（4人）
- 新温泉町…H22.10.27（27人）

※カッコ内は参加人数

☆第7回及び第8回広域ごみ・汚泥処理施設整備検討委員会が開催されました

第7回（H22.9.13開催）では、生活環境影響調査結果の縦覧に係る意見書の見解等について報告を行った後、啓発機能計画について、第8回（H22.11.29開催）では、第7回に引き続き啓発機能計画、さらには報告書の取りまとめについて協議されました。

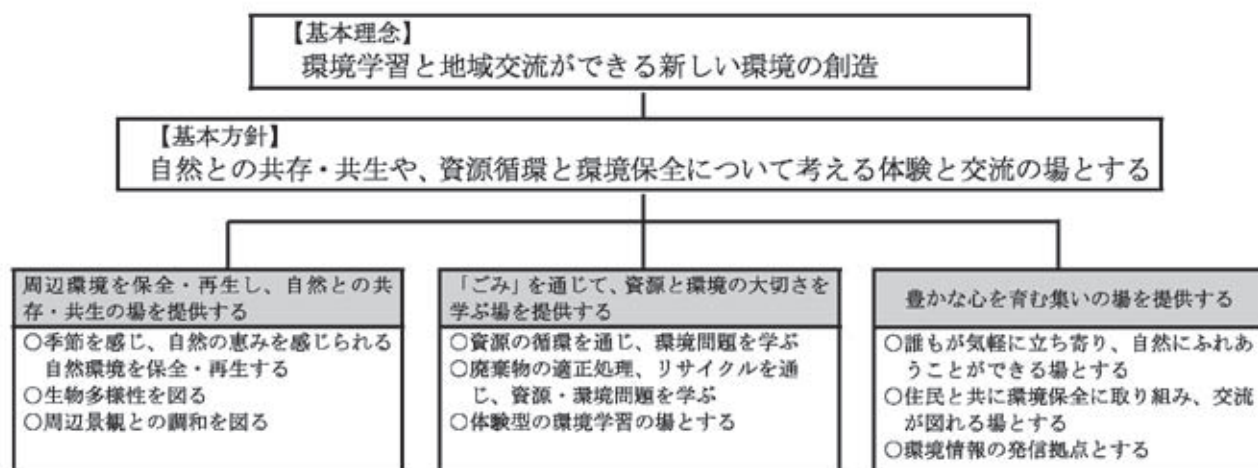


第7回（H22.9.13）



第8回（H22.11.29）

委員会では、施設の整備方針についての基本理念・基本方針（下図参照）の協議を終え、現在、啓発機能計画等について取りまとめ作業に着手しています。



＝広域ごみ・汚泥処理施設整備検討委員会＝

現在整備を進めている熱回収施設及びリサイクルセンターを主体とした広域ごみ・汚泥処理施設の啓発機能（情報提供・学習の場、修理・再生の場など）等の整備計画や施設周辺整備のあり方等について検討するために設置されました。委員は学識経験者、地元選出者等の13名で構成され、この委員会で検討していただいた結果を施設整備に反映していくことにより、循環型社会の実現に向けて、先進的な環境創造の取組みについても考慮した施設の建設を目指します。

ホームページを開設しています

北但行政事務組合では、ホームページを開設し、これまでの取り組みや協議内容などを公開しています。下記のURL（ホームページアドレス）をご覧ください。
URL <http://www.hokutan.jp/>

■ホームページ <http://www.hokutan.jp/>

■受付期間 平成23年2月10日（木）～3月10日（木）
必着（郵送可）
※詳細は、提出要領に従ってください。
※提出要領・申請書様式は組合ホームページ（ダウンロード可）をご覧ください。組合事務所の窓口で配布しております。

平成23年度に組合が発注する建設工事、測量・建設等コンサルタント業務、物品製造等の入札に参加を希望される業者の方、または、組合と物品納入及び役務の提供等の取引を希望される業者の方は、入札参加資格審査申請書（指名願）の提出が必要ですので、所定の申請書を提出下さい。有効期間は平成24年3月31日までの1年間となります。
なお、指名願いは平成22～23年度の2ヶ年有効なため、**平成22年度にすでに登録を済ませている業者の方は申請の必要はありません。**

●平成23年度入札参加資格審査申請（指名願）追加受付のお知らせ